



水遊び、楽しいね！

7 月はなかなか行くことができなかった水遊びでしたが、8 月はたくさん楽しむことができました。最初はタライの中の水に恐る恐る触れていた子どもたちでしたが、あっという間に慣れて遊び方も豪快に！ホースで水を出すと「先生、かけて！」「かけていいよ」とどんどん近づく来て、かかると「わぁー」と大盛り上がり！顔にかかるのが嫌だった友達も少しずつ慣れ、「かかっても大丈夫」と笑顔で楽しむことができました。氷や色水も行い、不思議に感じ「どうして？」と質問をしてくたり、じっくり観察してみたり、今までとは少し違った遊び方を楽しんでいる姿が見られました。身支度も少しずつ自分で…「水着、着るの？」「オムツも脱ぐ？」と保育士に確認をしながら頑張っています。水遊びをとおして、心も体も大きく成長したもも組さんです。

貸してって言うよ！

室内遊びではまだまだレゴブロックが大人気！みんなで遊んでいる中、TK ちゃんが「レゴブロックのお人形がないの」と保育士に伝えにきました。

保育士 「お人形使いたいね、誰かたくさん持っているお友達いるかな？MK ちゃんに聞いてみたら？」

TK ちゃん 「お人形、一つ貸して？」

MK ちゃん 「…。」

TK ちゃん 「お人形、一つ貸して？」

MK ちゃん 「…。」

IH ちゃん 2 人のやりとりに気付く。

「先生、何かやってるよ」

保育士が近くで見守っていると…

IH ちゃん 「MK ちゃん、貸してって言うよ」

MK ちゃん 「…。」

IH ちゃん 「これは？」と違う形のレゴを TK ちゃんに見せていました。

TK ちゃん 「これはお人形じゃないでしょ」

IH ちゃん 「じゃあ、これは？」

TK ちゃん 「これもお人形じゃないでしょ」

MK ちゃん 2 人のやりとりをじっと見ていました。

IH ちゃん 「MK ちゃん、これいい？」

TK ちゃんにブロックを手渡していました。

TK ちゃん 「これねー(保育士に見せる)」

保育士 「誰に借りたの？」

TK ちゃん 「(顔を見ながら)H ちゃん」

保育士 「ありがとうだね、IH ちゃん、ありがとう。MK ちゃんもありがとう」

TK ちゃん 「ありがとう」

IH ちゃん 「いいよ」

MK ちゃんも 2 人の様子を見て、笑顔でまた一緒に遊び始めていました。

今回のエピソードのように友達の様子を気にかけて、声をかけてあげる様子が増えてきています。友達が間に入り、話をする中で少しずつ「譲ってあげよう」「じゃあ、こっちを貸してあげよう」という気持ちも出てきており、自分たちで解決できることも増えているように感じます。子ども同士での関わりの中で様々な感情を知り、学び成長していくのですね。